

小学部

おいしい給食に感謝!

給食集会では、毎日食べている給食について学習しました。

食材の知識を深めたり、給食に関わる全ての人や食べ物に感謝の気持ちをもったりすることができました。



校長先生の子供の頃の給食を見て、「お皿が違う」「牛乳が違う」と、違いを見つけていました。



調理で実際に使う道具で、食材に見立てたボールを混ぜたりすくったりしてみました。「大きいー!」「重くない、軽いよ」などと、いろいろな感想をもちました。



おいしい給食を作ってください調理員さんへ、手作りのプレゼントや手紙を渡しました。調理員さんがうれしいのは、給食を残さず食べることや、「ごちそうさまでした!」と元気に挨拶をすること、正しく食器を片付けることなどだと聞き、これを実践しながら感謝の気持ちを伝えることが大切だと、改めて学びを深めることができました。